

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		車が好きなお子もたちが楽しく活動できるように、トミカを準備している。 また、音楽を使って身体を動かすことが出来るように、外部講師を招いてリトミックを行っている。			

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		タブレットを用いてチャレンジタッチに挑戦し、学習への向き合い方や机上課題への集中に対する支援を行っている。 また、SSTを行う中で他者とのやり取りの力を育み、それを実践できるよう地域連携のレクリエーションを取り入れている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		すらら学習やマイクラフトなどのパソコンを用いた活動を中心に支援を行っている。 また、広いフロアを活用して身体を動かす事のできるレクリエーションを取り入れて、楽しみながら成長を促すことが出来るように支援を行っている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など										
事業所の特性		パソコンでのすらら学習を通して、学習に向き合う力を育んでいる。 マネー学習を取り入れる中で社会性を培い、外出レクリエーションの際にそれを活かすことが出来るような機会を作っている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		すらら学習を取り入れることで、学習への向き合う事のできる基礎を培ったり、復習を通して自分なりにな真が事のできる力を育む。 また、楽し無時間を設けたりプログラミングを学ぶ機会を作るためにマイクラフトを取り入れている。			

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要の行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要の表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		すらら学習やマイクラフトを通して、パソコンの使いかたを学んだり学習への取り組みにつなげたりできるように支援する。 また活動の中でLEGOを用いて想像する力を育むことが出来るように工夫したり、書写の時間を活用することで集中力を培うことが出来るようにしている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		室内運動トレーニングプラットフォーム：DIDIMを取り入れ、運動プログラムを行う中で体力を培っていくとともに他者とのコミュニケーション能力へも働きかけていく。さらに考える力を育てていくためにロジックラボを取り入れ、遊び感覚で学習できるような支援も行っていく。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		すらら学習を用いた学習支援を行うと同時に、マイクラフトを行いプログラミングを練習することが出来るよう支援する。 また、ディズニープログラミングで楽しみながらプログラミングを学ぶことや、PLUGOで創造性を培うことが出来るような手助けを行う。			

事業所名

GKM34 グローバルキッズメソッド西茂呂店

支援プログラム

作成日

R6 年

8 月

1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・子どもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす											
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む											
営業時間（放課後等デイサービス）		平日	15	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		休日	13		30		17		00				
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的生活習慣を身につけるお手伝いをする											
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する											
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るよう認知機能の発達を促すことや、理解を促すことが出来る機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択につなげられるよう本児の理解に沿った促しを行う ・自分の認知の特性を理解することが出来るように自分自身の理解を促す											
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るような促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような声掛けの仕方によって、コミュニケーションの方法への支援を行う ・自分のことばを相手に伝える機会や相手のことばを受け取る機会を通して、人とのやり取りの促しを行う											
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との一対一との関わりの中で他者との関わり方への促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身を知る機会を提供する ・事業所内外の活動を含めたさまざまな活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけられるよう支援を行う											
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける								移行支援		・就園や就学、また中学や高校への進学、就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する								職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など											
事業所の特性		パソコンを使ったすらら学習やマイクラフトを通して、パソコンの使いかたを学んだり学習への取り組みの習慣をつけたりすることへの支援を行う。 巧技台やボールプールなどを用いて粗大運動を行うことによって、学ぶことの基礎を作ったり他者との関わり方の練習をしたりする。											

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など										
事業所の特性		すらら学習を行うことによってパソコンを活用した学習の仕方について支援を行う。 また、マイクラフトを用いてプログラミングの基礎についても学ぶことができるようにする。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		アートをういたレクリエーションを行うことにより、子どもの創造性へ働きかけることが出来るよう支援を行っている。 土曜日や祝日などの休みの日には外出レクリエーションを行うことによる社会性への支援も行うことが出来るように工夫している。										

事業所名 GKM39 グローバルキッズメソッド国谷店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		パソコンを活用してすらら学習やマイクラフトを行う中で、パソコンの使いかたを練習したり、自ら学ぶことへの基礎を育むことが出来るように支援している。 週に1～2回の英語や、工作など、幅広い活動を行う中で、子どもの成長を促すことが出来るように支援している。										

事業所名 GKM40 グローバルキッズメソッド東城南店プラス

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		すらら学習を通してパソコンの使いかたを練習したり、学ぶための基礎や自学を促したりするための支援を行っている。 マイクラフトでのプログラミングの学びなども積極的に行うことが出来るようにしている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		ラダー、バランスエイト、スポーツスタッキングなど様々な運動遊具を活用して、俊敏性、バランス能力を育んだり集中力を高めることが出来るようにしている。 また、それらの粗大運動だけではなく、手先を使うような微細運動への支援もつなげることが出来るように工夫している。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要の行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要の表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		アイビスペイントをタブレットで行うことが出来るようにすることで、想像力を育むことが出来るように支援を行っている。 また、ミシンを活用して作品作りを行う等、手指の巧緻性や目と手の協調性を促すことによって生活や学習の際の活動へつなげられるような力を身につける支援を行っている。										

事業所名 GKM47 グローバルキッズメソッド壬生店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす											
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む											
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う											
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する											
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す											
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う											
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う											
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける								移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する								職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など											
事業所の特性		パソコンを用いたすらら学習を踏まえて、学ぶことへの苦手意識を少しでも軽減することが出来るように支援を行っている。 また、プログラミングを学ぶことが出来るように、マイクラフトを活用して楽しみながらプログラミングを行っている。											

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		パソコンを使ったすらら学習を通して、低学年の子どもたちへは学習の取り組みの基礎を育み、高学年の子どもたちへは自分で学ぶ力を育むことが出来るよう支援を行っている。 Switchモニターも活用しながら、他者とのやり取りなどの力も育んでいる。			

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		パソコンを通してすらら学習を行い、お子さんの学ぶ力の補助をお手伝いすることが出来るようにしている。 さらに、マイクラフトを楽しみながら行うことで、プログラミングを自然に行うことが出来るよう取り入れている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		スノーズレンルームを設けて、子どもがリラックスしながら過ごしたり、ネイチャーエデュケーションを取り入れて自然環境の中での学びを促すことが出来るようにしている。カプラを用いて個人、集団で創造物を作り上げるなどによる創造性の育みや他者とのやり取りの力を促す活動へも支援を行っている。			

事業所名 GKM55 グローバルキッズメソッド加須店プラス

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		パソコンやタブレットを用いてすらら学習を行うことが出来るようにしており、問題の解き方を支援したり自学を行うことが出来るよう支援したりしている。 また、マイクラフトも行うことが出来る用意しており、プログラミングを学んだり、創造する力をハグむことが出来るようにしている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要の行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要の表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		センサー技術とプロジェクションマッピング技術を使ったサーバープログラムを取り入れ、楽しみながらビジョントレーニングを行うことが出来るようにしている。 また、パソコンを使ったすらら学習やマイクラフトなど、学習への取り組みに対する支援も行うことが出来るようにしている。										

事業所名 GKM60 グローバルキッズメソッド鴻巣店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・子どもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		パソコンを用いてタイピングの練習を行ったり、タブレットを使った学習への取り組みに対しての支援を行っている。 さらに、フロア内で身体を動かす事のできるような運動プログラムも行うことによって、身体づくりへも支援も行っている。										

事業所名 GKM62 グローバルキッズメソッド阿見店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		運動フロアを備え、バルシューレを取り入れることで、体力や有働能力の向上を図ることが出来るように支援を行っている。 また、パソコンを用いたすらら学習を行うことで、学ぶ力を育むことが出来るような手助けをしている。										

事業所名 GKM67 グローバルキッズメソッド古河店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす									
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む									
営業時間		平日 休日	15 10	時 00	30 00	分から 17 16	時 30 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う									
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する									
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す									
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う									
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う									
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など									
事業所の特性		パソコンを用いたすらら学習を通して、低学年の児童へは学習への習慣づけやパソコンの使いかたを、高学年の児童へは自主学習の力を育むことが出来るよう支援を行っている。 また、マイクラフトを行うことで、プログラミングへの支援や物事の創造性へも働きかけることが出来るようにしている。									

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		パソコンを使ったすらら学習を通して、子どもの学ぶことへの苦手意識を少しでも軽減することが出来るよう支援を行っている。 また、楽しみの中でマイクラフトを行い、プログラミングを学んだり他者とのやり取りの力を育むことが出来るようにしている。										

事業所名 GKM74 グローバルキッズメソッド加須店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		タブレット教材0smoを取り入れ、様々なパーツを実際に触って動かしてみたりタブレットを操作したりすることで、遊びながら算数や英語などを学ぶことが出来るように支援を行っている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	9 9	時	00 00	分から	18 18	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的な生活習慣を身につけるお手伝いをする										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・ハロウィーン　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学ぶことへの興味を引き出ししたり、自ら学ぼうとする意欲を引き出ししたりするためにタブレット学習も活用する。また、情報を整理することや頭の中でイメージする力などを育むため、楽しみながら学習の力につなげる事のできるロジックラボも取り入れる。さらに”レゴ® エデュケーションSPIKE”を活用することによって、あきらめない力や他者と協力して物事をやり遂げるための技量を身につけることが出来るように支援を行っていく。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学習の基礎を育んだり、自分で学習することが出来るような取り組みにつなげたりするために、パソコンを用いたすらら学習への支援を行っている。 また、マイクラフトを活用してプログラミングを行ったり、そうぞうりよくを育むことが出来るよう支援している。										

事業所名 GKM98 グローバルキッズメソッド伊勢崎茂呂店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学習の支援としては、パソコンを用いたすらら学習を取り入れており、自主的な学びにつなげられるような工夫を行っている。 また、プログラミングの基礎につなげることが出来るよう、マイクラフトの活用も行っている。										

事業所名 GKM103 グローバルキッズメソッド新上大久保店

支援プログラム

作成日 R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることが出来るよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学習の基礎を育むことが出来るように、レクリエーションの中で身体を使う事のできる活動を取り入れながら集中力を培っていく。 また、コミュニケーション能力の育みのため集団で行う事のできる活動を活用し、積極的に同年齢や異年齢の児童との関わりを促していく。										

事業所名

GKM105 グローバルキッズメソッド新古河店

支援プログラム

作成日

R6 年 8 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学習の基礎を育んだり、自主学習の力を身につけることが出来るように促したりするため、パソコンを使ったすらら学習を取り入れている。 また、プログラミングへの取り組みや想像力の育みのためにマインクラフトを行うことを支援している。										

事業所名 GKM107 グローバルキッズメソッド雨ヶ谷新田店

支援プログラム

作成日 R7 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間（放課後等デイサービス）		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的生活習慣を身につけるお手伝いをする										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るよう認知機能の発達を促すことや、理解を促すことが出来る機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択につなげられるよう本児の理解に沿った促しを行う ・自分の認知の特性を理解することが出来るように自分自身の理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るような促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような声掛けの仕方によって、コミュニケーションの方法への支援を行う ・自分のことばを相手に伝える機会や相手のことばを受け取る機会を通して、人とのやり取りの促しを行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との一対一との関わりの中で他者との関わり方への促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身を知る機会を提供する ・事業所内外の活動を含めたさまざまな活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけられるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・就園や就学、また中学や高校への進学、就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学習への取り組みの姿勢を身につけていくため、パソコンを用いた学びの中で自ら学習に取り組む事や分からないことがあった時に自ら質問する力などの社会性を育むことができるように支援を行っていく。また、レゴブロックなどを活用し創造性を育みや手指の巧緻性を培うことで、日常生活に必要なスキルを身につけることができるようにしていく。										

事業所名

GKM112 グローバルキッズメソッド佐野店

支援プログラム

作成日

R7 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・子どもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす									
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む									
営業時間（放課後等デイサービス）		平日 休日	10 10	時 00	分から	16 16	時 30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的生活習慣を身につけるお手伝いをする									
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する									
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るよう認知機能の発達を促すことや、理解を促すことが出来る機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択につなげられるよう本児の理解に沿った促しを行う ・自分の認知の特性を理解することが出来るように自分自身の理解を促す									
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るような促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような声掛けの仕方によって、コミュニケーションの方法への支援を行う ・自分のことばを相手に伝える機会や相手のことばを受け取る機会を通して、人とのやり取りの促しを行う									
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との一対一との関わりの中で他者との関わり方への促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身を知る機会を提供する ・事業所内外の活動を含めたさまざまな活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけられるよう支援を行う									
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援	・就園や就学、また中学や高校への進学、就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行った ・移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など									
事業所の特性		自在に形を変えることを楽しんだり、想像しながら形を作り上げたりするKAPLA（カブラ）を取り入れることで、ものごとの想像力や集中力を育むことができるように支援を行っていく。 またKAPLAだけではなくボードゲーム等も活用することによって、大人との関係だけではなく、対子どもとの関係性を育むことやコミュニケーションを培っていくことに関しても支援を行う。									

事業所名		GKM116 グローバルキッズメソッド西郷店		支援プログラム		作成日		R6 年		8 月		1 日	
法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす											
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む											
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 10 時 00 分から 16 時 00 分まで						送迎実施の有無		あり なし			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う											
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する											
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す											
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う											
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う											
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする			
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う			
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など											
事業所の特性		学習に自ら取り組むことや、学び方を練習することが出来るようにするためにパソコン学習としてのすらら学習を取り入れている。 また、想像しながら物事を考えること、プログラミングを練習することが出来るようマイクラフトを行うことへも支援をしている。											

事業所名

GKM118 グローバルキッズメソッドひたちなか店

支援プログラム

作成日

R6 年

8 月

1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす												
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む												
営業時間（児童発達支援）		平日 休日	10 10	時 00	分から 00	15 13	時 00	30 30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし		
営業時間（放課後等デイサービス）		平日 休日	15 13	時 30	分から 30	17 17	時 00	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし		
		支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的生活習慣を身につけるお手伝いをする												
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する												
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るよう認知機能の発達を促すことや、理解を促すことが出来る機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択につなげられるよう本児の理解に沿った促しを行う ・自分の認知の特性を理解することが出来るように自分自身の理解を促す												
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るような促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような声掛けの仕方によって、コミュニケーションの方法への支援を行う ・自分のことばを相手に伝える機会や相手のことばを受け取る機会を通して、人とのやり取りの促しを行う												
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との一対一との関わりの中で他者との関わり方への促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身を知る機会を提供する ・事業所内外の活動を含めたさまざまな活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけられるよう支援を行う												
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける								移行支援	・就園や就学、また中学や高校への進学、就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行った り、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする			
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する								職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う			
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など												
事業所の特性		学習支援としてすらら学習を取り入れており、プログラミングを学ぶことが出来るようにレゴプログラミングを行ったり、マイクラフトを活用したりしている。 また、身体の動かし方を練習するための活動として巧技台やプレイスポットを活用していたり、学び力の基礎を培うために学研もじかずランドを行うための支援をしている。												

事業所名

GKM120 グローバルキッズメソッド荒川沖店

支援プログラム

作成日

R6 年

8 月

1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		タブレットを用いたレゴプログラミングを行うことで、プログラミングの仕方を学んだり、集中して物事に取り組むことが出来るような力を育むための支援を行ったりしている。 また手指の巧緻性や創造性を育むためにレゴの部屋を設けて活動を支援している。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		トランポリンを用いた身体を動かす活動を通して身体作りを支援している。 また、レゴブロックを使って想像力や手指の巧緻性を育んだり、ボードゲームを通して他者とのやり取りの力を培っていくことが出来るよう支援を行っている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		タブレットを使用したLEGO educationを行うことで、国語や算数といった学習への取り組みやお友達と協力して問題を解決していくための力を育むことが出来るような支援を行っている。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		集中して課題へ取り組むことやプログラミングを学ぶことが出来るよう、マイクラフトを活用したレクリエーションを行っている。 またフロア内での身体を動かす事のできる活動での粗大運動機能の育みや、机上課題を行う中での微細運動機能の促しなどの活動へも取り組んでいる。										

事業所名 GKM130 グローバルキッズメソッド甲斐店

支援プログラム

作成日 R6 年 9 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす								
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む								
営業時間		平日 休日	15 14	時 30	30 17	分から 17 時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う								
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する								
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す								
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う								
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることが出来るよう支援を行う								
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など								
事業所の特性		パソコンを用いてすらら学習を行うことで、学習面の苦手意識を軽減しながら、学習への取り組みの時間が少しでも延長できるように支援を行っていく。また、マイクラフトなどのプログラミングを行う事のできる教材も取り入れ、物事の考え方の組み立て方に関して取り組むことが出来るように支援を行う。								

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・子どもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 15 時 30 分から 17 時 30 分まで 休日 14 時 30 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		学習を支援するためのパソコンを導入し、学習支援としてはすららを用いて学ぶことが出来るような環境を整えている。また、マイクラフトも導入しており、プログラミングが楽しみながら学べるよう工夫している。また、パソコン学習だけではなく、レゴSPIKEなども用いて他者とのやり取りを楽しみながらプログラミングや他者とのコミュニケーションへも支援を行う。			

事業所名 GKM133 グローバルキッズメソッド厚木及川店

支援プログラム

作成日 R6 年 10 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす								
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む								
営業時間		平日 休日	15 14	時 30	30 17	分から 17 時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う								
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する								
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す								
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う								
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う								
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など								
事業所の特性		ブロック工作を取り入れることによって、創造性を育むことや手指の巧緻性を促したり、集中力を培ったり出来るように支援を行う。また、学習面に関しても、一人ひとりの子どもの特性に合わせた課題を準備、実施できるように工夫することによって、学習への苦手意識を少しでも取り除き向き合うことが出来るように支援を行っていく。								

事業所名 GKM136 グローバルキッズメソッド古河旭町店

支援プログラム

作成日 R7 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		日々のレクリエーションの中で、製作やブロック工作を取り入れることによって、創造性を育むことや手指の巧緻性を促し、集中力を培うなどの支援を行うと同時に、他者とのやり取りを通した社会性を培うことができるように支援をおこなう。また、一人ひとりの子どもの特性を把握した上で学習面への課題についても明確化し、適切な支援を行うことができるようにしていく。										

事業所名 GKM139 グローバルキッズメソッド岡本店

支援プログラム

作成日 R7 年 2 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす								
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む								
営業時間		平日 休日	15 13	時 30	30 17	分から 17	時 30	00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う								
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する								
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す								
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う								
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う								
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など								
事業所の特性		活動の中で、PC学習を用いることによって、学ぶ姿勢を育んだり、分からないことを自主的に調べることやスタッフに声をかけることが出来るような社会性の育みに繋げる。また、フロアで行う事のできる身体を使った運動を行うことによって、学ぶための基礎作りも同時に行っていく。さらに、スタッフやお友達との関わりの中でコミュニケーション能力を培って言うことが出来るような支援を行う。								

事業所名

GKM140 グローバルキッズメソッド上越店

支援プログラム

作成日

R7 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・子どもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす						
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む						
営業時間		平日 休日	15 14	時 30	30 17	分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う						
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する						
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す						
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う						
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う						
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける				移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する				職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など						
事業所の特性		学習を支援するためにパソコンを導入し、学習への取り組みの姿勢を促すためにすららを用いて学ぶことが出来るような環境を整えている。さらに、マイクラフトも導入しており、楽しみながらプログラミングを学ぶことができるよう工夫している。また、パソコン学習だけではなくレゴブロックも用いており、手指の巧緻性を促すことや、他者と一緒にr5の作品を作り上げることによる他者とのコミュニケーションへも支援を行う。						

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		ロボットイ（TOIO）を取り入れ、クラフトやプログラミングを学ぶとともに自分自身で想像する力を育むことができるように支援を行う。また、文部科学省が推進しているSTEAM教育（Science：科学、Technology：技術、Engineering：工学、Arts：芸術、Mathematics：数学）を体験を通して学ぶことができるよう、様々な活動を取り入れる。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要の行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要の表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		大型ブロック(イメージーション・プレイグラウンド)を取り入れることによって、身体を動かしながら想像したことを形にしていこうと、友達とコミュニケーションを図り協力しながら形を作り上げることを楽しめるよう支援を行っていく。また、ノートパソコンを使ったタイピングなどの機会を作っていくことで、将来のパソコン操作などへの手助けになるような機会を作っていく。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		ブロック工作を積極的に取り入れることによって、個々の想像力を育むことや手指の巧緻性を培っていく。さらに、集団でブロック工作を取り入れる際には、スタッフや他の児童とのコミュニケーションや社会性を育んだりすることへ繋がられるようにする。また、運動や製作などの多彩なレクリエーション活動を取り入れることによって、様々な体験を通して子どもの発達を促すことができるようにする。										

事業所名 GKM145 グローバルキッズメソッド加須店FUN

支援プログラム

作成日 R7 年 4 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		レゴブロックを活用することによって自分の想像を形にすることや、お友達と協力しながら形を作り上げることなど手指操作を通してプログラミングを学ぶことができるように支援を行う。また、一人ひとりの利用児童の特性に合わせたプリント課題への支援も行っていきながら、学ぶことの楽しみを感じることが出来るように促していく。										

事業所名 GKM149 グローバルキッズメソッドさくら店PLUS

支援プログラム

作成日 R7 年 4 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす									
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む									
営業時間		平日 休日	15 10	時 00	30 00	分から 17 16	時 00	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う									
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する									
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す									
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う									
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う									
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など									
事業所の特性		タブレットを用いたレゴプログラムを行うことで、楽しみながら自分の想像を形にすることやお友達と協力しながら形を完成させていくことを学ぶことができるよう支援を行っていく。また一人ひとりの子どもの特性を見極めながら日常生活や社会生活の支援、学びの力の手助けを行うことで、将来の自立へ向けた支援を継続できるようにしていく。									

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす									
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む									
営業時間		平日 休日	15 13	時 00 30	分から	17 17	時 30 00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う									
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する									
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す									
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う									
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることが出来るよう支援を行う									
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など									
事業所の特性		PC学習（すらら）を用いて学習の習慣作りを見につけることが出来るように促していく。また、マイクラフトも活用することによってプログラミングの基礎について学んだり、他者と協力しながら活動を進めていくことによって他者とのコミュニケーションを培うことが出来るよう支援を行っていく。さらに、Switch2のeスポーツを活動に取り入れることによって、多様な活動への参加や体力の増進を促すことが出来るような促しを行う。									

事業所名 GKM151 グローバルキッズメソッド今市店

支援プログラム

作成日 R7 年 4 月 1 日

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・子どもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす								
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む								
営業時間		平日 休日	15 14	時 30	30 17	分から 17 時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的生活習慣を身につけられるような支援を行う								
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する								
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す								
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う								
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う								
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など								
事業所の特性		PC学習を通した学ぶことへの姿勢を育むためにすららを導入し支援を行っている。また、レゴプログラミングを行うことで、楽しみながら自分の想像を形にすることでの認知機能の育みやお友達と協力しながら形を完成させていくことによるコミュニケーション能力の向上などへも積極的に関わりを行うことが出来るようにしている。また一人ひとりの子どもの特性を見極めながら日常生活や社会生活の支援、学びの力の手助けを行うことで、将来の自立へ向けた支援を継続できるようにしていく。								

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで 休日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		実際に見ている風景や光景にバーチャルの視覚情報を重ねて表示できるAR(拡張現実)技術を用いて行う事のできるHADOを取り入れ、スポーツの要素である運動を支援していく。また学習の基礎となる物事への集中力を、身体を動かすことによって培う。さらに、仲間と協力しながら作戦を立てながら運動を行うことによって、他者とのコミュニケーション能力を育むことが出来るよう促していく。			

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		日々の支援においては、宿題をサポートしたり、将来の自立へ向けた支援を遊びやお友達との活動を通して育めるようにする。さらに、学ぶ力を培うことが出来るようにするため「ロジッククラブ」を取り入れて、楽しみながら学習できるよう支援を行う。また、「マインクラフト」を導入することによって、プログラミングを学んだり、お友達と協力しながら問題解決につなげることが出来るようにする。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	15 10	時	30 00	分から	17 16	時	30 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要な行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要な表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学習の基礎を身につけ、自ら学ぶことができる力を育てていくため、デジタル教材「すらら」を活用する。またプログラミングを楽しみながら練習することができるよう「マイクラフト」を導入する。「マイクラフト」実施の際には、お友達と協力しながら問題解決にあたることやコミュニケーション能力を育むことができるような活用の仕方も行っていく。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす										
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む										
営業時間		平日 休日	9 9	時	00 00	分から	18 18	時	00 00	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的な生活習慣を身につけるお手伝いをする										
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する										
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す										
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う										
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う										
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける						移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする		
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する						職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う		
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・ハロウィーン　・クリスマス ・避難訓練　など										
事業所の特性		学ぶことや自立した生活の基盤となる身体づくりを行うために、身体を動かす事のできる活動を積極的に取り入れる。また、学習への取り組みのサポートとして、「ロジックラボ」を取り入れ、一人ひとりの理解度に合わせた計算の力や問題を読み解く力を身につけることが出来るように支援を行う。さらに、様々な実験を通して様々な現象への興味や関心を高めたり、主体的に問題解決する力を育むことができるような手助けを行う。										

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす									
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む									
営業時間		平日 休日	15 13	時 30	30 17	分から 17	時 30	00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的生活習慣を身につけるお手伝いをする									
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する									
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す									
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う									
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることが出来るよう支援を行う									
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける							移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する							職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣　・豆まき　・ひな祭り　・こどもの日　・七夕　・夏祭り　・紅葉狩り　・ハロウィーン　・クリスマス ・避難訓練　など									
事業所の特性		学びの力、他者とのコミュニケーション力、など育んでいくための基礎を身につける事が出来るよう運動プログラムを積極的に取り入れる。また、日々の学習サポートを通して、学習への苦手意識を軽減できるような取組みも行っていく。さらに、創作活動や様々なゲームを通して、順番を待つこと、集中して物事に取り組むことなどが行えるように支援を行っていく。									

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで 休日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的な生活習慣を身につけるお手伝いをする			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・ハロウィーン ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		与えられた情報を読み解く力や頭の中でイメージする力を身につける事が出来るよう、学習アプリ「ロジックラボ」を用いて、苦手意識を少しでも減らすことができるよう学習面への支援を行う。また、プログラミングの力を育んだり、他者とコミュニケーションを図ったり協力しながらものごとを解決する力を培っていくことができるよう「マインクラフト」も取り入れた支援を行う。			

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで 休日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的生活習慣を身につけるお手伝いをする			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・ハロウィーン ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		身体 の 操作能力を向上させることや学習効果を高めるための運動を行うことができるよう、巧技台などの大型遊具を積極的に取り入れる。さらに、一人ひとりの興味の幅を広げ、楽しみながら自らの学びにつなげる事が出来るよう、レゴブロックやマグネットブロックなどを積極的に活用しながら支援していく。また、ブロックを用いた学びの力や微細な運動への働きかけだけではなく、他者とのコミュニケーション能力や協力することによる協調性なども培うことができるよう手助けをする。			

法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす			
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む			
営業時間		平日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで 休日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で出来るように基本的な生活習慣を身につけるお手伝いをする			
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るようなからだを動かす機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような活動の機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する			
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す			
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う			
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う			
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける	移行支援	・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する	職員の質の向上	・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・ハロウィーン ・クリスマス ・避難訓練 など			
事業所の特性		様々な室内運動を取り入れ身体を動かしながら、社会性や自分で学ぶことができる力を育むことができるよう支援を行っていく。また、学習アプリ「ロジックラボ」を取り入れ、文章を読み解いて情報を整理する力や、数の計算の仕方を学ぶことができるよう手助けを行う。			

事業所名		サカフル古河		支援プログラム		作成日		R7 年 10 月 29 日	
法人（事業所）理念		・安心・安全に過ごすことが出来る場所を提供する ・こどもが楽しく過ごすことが出来る場を提供する ・子どもを褒めることによって子どもの力を伸ばす							
支援方針		・遊びを通して様々な学びにつなげる ・自分の実際の体験を通して自ら学ぶことが出来る力を育む							
営業時間		平日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで 休日 9 時 00 分から 18 時 00 分まで				送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・安心・安全に過ごすことが出来るように子どもの過ごす環境を整える ・自分の身の周りのことを自分自身で行うことが出来るよう、基本的な生活習慣を身につけられるような支援を行う							
	運動・感覚	・日常生活を営むために必要な姿勢の獲得や粗大・微細運動機能の獲得を図ることが出来るような運動の機会を提供する ・個々の有する感覚（視覚・聴覚・触覚など）を活用することによって、生活に必要な運動機能の向上を図ることが出来るような機会を提供する ・個々の感覚の特性（過敏や鈍麻などの感覚の偏り）へ配慮し、本人自身が自分の感覚の特性と向き合えるよう配慮する							
	認知・行動	・自分の身の回りの物事（情報）を正しく理解することが出来るような機会や関わりへの支援を行う ・受け取った情報を整理し、その場に必要行動を選択することが出来るような機会を提供する ・自身の認知の特性を理解することが出来るように自己理解を促す							
	言語 コミュニケーション	・ことばや身振りなどを通して、自分の表現したい事を伝えることが出来るよう促しを行う ・その場に必要表現方法を身につけることが出来るような機会の提供を行う ・自分自身の考えを伝えることや、相手の意見を聞くことで、人との相互作用によるコミュニケーションを身につける支援を行う							
	人間関係 社会性	・スタッフやお友達との関わりの中で他者との関係の育み方を身につけることが出来るよう促しを行う ・自分自身の得意なことや苦手なことを理解することによって、自分自身をコントロールする力を身につけることが出来るような機会を提供する ・事業所内外の活動を含めた様々な活動への参加を促すことによって、参加する方法を身につけることができるよう支援を行う							
家族支援		・保護者の方の困り感に寄り添い、いつでも相談を受ける体制を整える ・お子さんに必要な支援について、保護者と一対一の対話を大切にする ・また、きょうだい児を含めた家族支援を心掛ける				移行支援		・中学校や高校への進学、また就労にスムーズに移行できるよう、保護者の方と相談しながら、保護者の方へ移行先の情報提供を行ったり、移行先へ必要な配慮などの支援について説明したりする	
地域支援・地域連携		・地域の資源に関する情報を収集し、必要に応じてご家族へ提供する ・児童の特性に応じて、必要な地域資源を活用する				職員の質の向上		・全体に向けて、毎月動画やzoomを活用しながら研修を行う ・専門的支援を行う従業員に向けて、療育に関する研修を行う ・管理者を対象に、人的・物的管理に関する研修を行う	
主な行事等		・初詣 ・豆まき ・ひな祭り ・こどもの日 ・七夕 ・夏祭り ・紅葉狩り ・ハロウィーン ・クリスマス ・避難訓練 など							
事業所の特性		身体を動かすことによって育むことが出来る集中力や、またスタッフやお友達とのやり取りを運動を活用しながら行うことによって育んでいく。身体を動かす際には、サッカーを中心とした運動プログラムを組み立ててることによって、楽しみながら活動することを中心として考えていく。ボールを使用した活動を積極的に取り入れる中で、視覚機能の育みにもつながるようなビジョントレーニングの要素も取り入れ、身辺自立や社会生活能力の力も育んでいく。							